

平成29年3月16日

那須烏山市議会議長 渡辺 健 寿 様

経済建設常任委員会委員長 平塚 英 教

予算審査結果報告書

本委員会に平成29年3月7日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 平成29年3月8日（水）及び10日（金）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 議員控室
- 3 出席委員 平塚英教、矢板清枝、高德正治、高田悦男、小森幸雄
- 4 説明のための出席者
農政課長 糸井美智子、商工観光課長 石川浩、環境課長 薄井時夫、
都市建設課長 小田倉浩、上下水道課長 奥澤隆夫、他関係職員
- 5 審査事項 本委員会の所管する農政課、商工観光課、環境課、都市建設課、上下水道課及び農業委員会の平成29年度那須烏山市の一般会計、特別会計及び水道事業会計の歳入歳出予算
- 6 審査結果 本委員会が付託を受けた一般会計、特別会計及び水道事業会計の予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

農政課

- ・本市の農業振興は、地産地消の取り組みが重要な方策ではあるが、それにとどまることなく、さらに発展させるためにも6次産業化をはじめ本格的な戦略を持たなければならないと考える。特産品となりうる農作物、商品を作り、関係機関と連携した販売ルートを確立し、本市ブランドを都市部に販売できるような対策を検討されたい。

商工観光課

- ・商業振興対策事業のプレミアム商品券は、発行してから短時間で売り切れる状況にある。より市民にプラスになる方策として一世帯の限度額を定めるなど広く多くの希望者が購入できるように、また、地域商品券も含めて地元商業の振興に繋がるように検討されたい。
- ・市役所内の事業には、本市において非常に重要な施策である観光振興、商業活性化に繋がる事業も多くあることから、その機会を逃さず、引続き関係各課との連携を密にし、協力して本市の活性化に繋げられるよう努力されたい。

環境課

- ・第2次那須烏山市環境基本計画策定の作業にあたり、平成29年度に森林・水田等の動植物の準備調査を実施することのだが、市内には多くの再生可能エ

エネルギー機器設置事業が導入されていることから、その環境保全対策を十分に行い、将来に禍根を残さないよう併せて調査検討を進められたい。

都市建設課

- ・新規事業として取り組む立地適正化計画策定事業は、本市の市街地を活性化する手法としても期待されるJR烏山駅前の活性化事業等を進めるにあたり、都市再生整備事業導入のために極めて有効な事業である。他自治体との競争になると思われるが、有利な補助が得られるよう積極的に取り組まれたい。
- ・新規道路整備事業について、また、既存道路の維持管理及び橋梁の維持補修についても国、県の有利な補助事業を導入し、総力を挙げて取り組まれたい。

上下水道課

- ・水洗化率は農業集落排水事業及び南那須地区下水道では80%を超えているが、烏山地区公共下水道では30%台と依然として低い状況にある。新規接続を増やすために戸別訪問など地道な普及啓発を行い努力しているが、定住促進事業と連携するなど新たな対策も検討し、水洗化率が少しでも上昇するようにさらなる努力をされたい。なお、その他の地域については、合併浄化槽の推進を併せて進められたい。
- ・南那須地区上水道の警報監視装置システムは、設置から40年以上経過しており、更新時期を迎えている。市役所の本庁方式への移行を検討する中で、旧烏山地区も併せ、今から新たな上水道の警報監視装置システムの検討を進められたい。